



# 平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年10月30日

上場会社名 株式会社サカイ引越センター  
 コード番号 9039 URL <http://www.hikkoshi-sakai.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田島 哲康  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理本部長 (氏名) 真鍋 彰郭  
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日 配当支払開始予定日 平成30年12月3日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 072-244-1174

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	46,644	6.1	6,339	3.2	6,470	3.6	4,251	2.6
30年3月期第2四半期	43,973	15.1	6,547	93.8	6,713	85.1	4,143	96.1

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 4,241百万円 (2.5%) 30年3月期第2四半期 4,352百万円 (89.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	203.31	
30年3月期第2四半期	198.24	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	78,341	57,577	73.5
30年3月期	79,504	53,581	67.4

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 57,577百万円 30年3月期 53,581百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		15.00		35.00	50.00
31年3月期		15.00			
31年3月期(予想)				35.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	94,580	7.0	10,861	4.1	11,116	4.0	7,074	0.6	338.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	21,162,000 株	30年3月期	21,162,000 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	176,789 株	30年3月期	262,162 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	20,913,906 株	30年3月期2Q	20,899,839 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報」(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	5
(追加情報)	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用情勢の改善など緩やかな回復基調が続く一方で、企業の人手不足感や米中の通商問題の動向が世界経済に与える影響など先行き不透明な状況にあります。

引越業界におきましては、新設住宅着工戸数や移動者数が横ばいで推移しているものの、物流業界におけるドライバー不足や長時間労働問題により人員の確保が難しく厳しい経営環境が続いております。

この様な状況の下、当社グループは着実な経営努力をいたしました結果、作業件数は375,055件（前年同四半期比0.5%増）となり、引越単価も前年同四半期比2.8%増と上昇したことにより引越事業は好調に推移しました。

また、第1四半期連結会計期間から株式会社ジェイランドを連結の範囲に含めた結果、売上高は46,644百万円（前年同四半期比6.1%増）となりましたが、人件費の増加等により営業利益6,339百万円（前年同四半期比3.2%減）、経常利益6,470百万円（前年同四半期比3.6%減）となりました。しかし、法人税率の引下げ及び留保金課税の適用除外による法人税及び住民税の減少により、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,251百万円（前年同四半期比2.6%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①流動資産

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比較し1,298百万円（6.9%）減少の、17,572百万円となりました。

これは、主として受取手形及び売掛金の減少（前連結会計年度末と比較し2,859百万円の減少）によるものであります。

## ②固定資産

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末と比較し134百万円（0.2%）増加の60,768百万円となりました。

これは、主として土地の増加（前連結会計年度末と比較し1,023百万円の増加）があったものの、投資その他の資産に含まれる関係会社株式の減少（前連結会計年度末と比較し982百万円の減少）によるものであります。

## ③流動負債

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末と比較し5,036百万円（27.0%）減少の13,642百万円となりました。

これは、主として流動負債のその他に含まれる未払費用の減少（前連結会計年度末と比較し2,124百万円の減少）、買掛金の減少（前連結会計年度末と比較し1,925百万円の減少）、賞与引当金の減少（前連結会計年度末と比較し251百万円の減少）及び未払法人税等の減少（前連結会計年度末と比較し131百万円の減少）によるものであります。

## ④固定負債

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末と比較し123百万円（1.7%）減少の7,120百万円となりました。

これは、主として長期借入金の減少（前連結会計年度末と比較し93百万円の減少）によるものであります。

## ⑤純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較し3,996百万円（7.5%）増加の57,577百万円となりました。

これは、主として利益剰余金の増加（前連結会計年度末と比較し3,548百万円の増加）によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の通期の業績予想につきましては、平成30年7月27日公表の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,192	13,329
受取手形及び売掛金	5,513	2,653
商品	80	460
その他	1,094	1,136
貸倒引当金	△10	△8
流動資産合計	18,870	17,572
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	7,687	8,336
土地	41,940	42,964
その他(純額)	1,941	1,771
有形固定資産合計	51,569	53,072
無形固定資産		
のれん	291	377
契約関連無形資産	481	425
その他	151	176
無形固定資産合計	924	979
投資その他の資産		
その他	8,148	6,725
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	8,140	6,717
固定資産合計	60,634	60,768
資産合計	79,504	78,341
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,676	1,750
短期借入金	1,795	2,006
未払法人税等	2,199	2,068
賞与引当金	988	736
ポイント引当金	—	6
その他	10,019	7,074
流動負債合計	18,679	13,642
固定負債		
長期借入金	2,049	1,955
退職給付に係る負債	3,535	3,673
その他	1,659	1,491
固定負債合計	7,243	7,120
負債合計	25,923	20,763
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,731	4,731
資本剰余金	4,704	4,949
利益剰余金	45,131	48,679
自己株式	△654	△441
株主資本合計	53,912	57,919
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	100	89
土地再評価差額金	△431	△431
その他の包括利益累計額合計	△331	△341
純資産合計	53,581	57,577
負債純資産合計	79,504	78,341

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	43,973	46,644
売上原価	24,891	26,624
売上総利益	19,081	20,019
販売費及び一般管理費	12,534	13,679
営業利益	6,547	6,339
営業外収益		
受取利息	7	6
受取配当金	14	11
受取保険金	27	21
保険解約返戻金	38	0
その他	87	95
営業外収益合計	174	135
営業外費用		
支払利息	5	4
その他	2	0
営業外費用合計	8	4
経常利益	6,713	6,470
特別利益		
固定資産売却益	3	5
投資有価証券売却益	32	55
その他	0	—
特別利益合計	36	61
特別損失		
固定資産処分損	19	4
投資有価証券売却損	—	12
特別損失合計	19	16
税金等調整前四半期純利益	6,730	6,514
法人税、住民税及び事業税	2,416	1,831
法人税等調整額	171	430
法人税等合計	2,587	2,262
四半期純利益	4,143	4,251
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,143	4,251

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	4,143	4,251
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	209	△10
その他の包括利益合計	209	△10
四半期包括利益	4,352	4,241
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,352	4,241
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

特定子会社の異動についての該当事項はありません。

なお、第1四半期連結会計期間より、株式会社ジェイランドの重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。